

◎=よくできている ○=できている
△=もう少し

第2次芦屋市地域福祉計画の実施プラン

事業者名 西山手高齢者生活支援センター

推進目標	取組の柱と協働して取り組む方向	連携・協働したら出来ること(27年度)	取組状況	今取り組んでいること(27年度)	今後取り組みたいこと(28年度)	連携・協働したら出来ること(28年度)	取組状況
1. 地域福祉への関心と理解を広げます	1-1) 地域福祉の呼びかけ *地域福祉は、一人ひとりの暮らしに関わるものだという事を伝えあいます。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
	1-2) 学習と話しあいの推進 *学校、公民館、地域、職場等のさまざまなところで地域福祉について学び、考えます。	特になし。	△	母体施設他サービス事業者に地域包括ケアの周知啓発研修。	生活支援体制整備事業の広報周知。	地域に開かれた施設に向けて、啓発を行っていく。	○
	1-3) 情報の発信・伝達 *地域福祉のさまざまな情報を発信します。	特になし。	△	・研修の講師を継続していく。 ・施設内会議で地域情報を発信し、参加後に報告を行う。	継続実施。 生活支援体制整備事業の広報周知。	地域に開かれた施設に向けて、まず地域で働いている意識を高める啓発を行っていく。	○
	*必要な人に必要な情報が届くよう、きめ細かく伝えます。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
	*必要な情報を自分で得るように努力します。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
2. 暮らしの“困りごと”を適切な支援につなぎます	2-1) ニーズの気づき・発見 *生活の“困りごと”に早めに気づき、自分で対処したり、必要な支援を求める意識を高めます。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
	2-2) 相談支援の充実 *身近なところで気軽に相談でき、アドバイスや支援をしたり、専門的な機関につなぐ取組を広げます。	地域行事に参加し出張相談会を設ける。	△	東西山手高齢者生活支援センター通信を発行し、活動を知ってもらう。	金融機関と懇談会等を開き、顔の見える関係になる。	地域の支援者になっていただけるよう、認知症サポーター養成講座等開催する。	
3. 地域生活を支えるサービスや活動を充実します	3-1) 福祉サービスの充実 *地域で自立して生活できるよう、多様なニーズに応える質の高い福祉サービスを提供します。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
	3-2) 地域福祉活動の推進 *さまざまなニーズにきめ細かく応える多様な地域福祉活動をすすめるよう、一人ひとりが「できること」で参加し、多彩な人々に呼びかけて広げます。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
	3-3) 多様な連携による支援 *新たなニーズや困難な課題が起きたときはみんなで集まって話しあい、力をあわせて取り組みます。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
4. 権利をまもる取組を充実します	4-1) 権利擁護の意識づくり *お互いのニーズを理解し、権利を尊重して生活する意識を高めます。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
	4-2) 権利侵害・虐待対応の充実 *権利侵害や虐待を予防するための支援と迅速・的確な対応を、地域の力をあわせてすすめます。	お出かけトーク時に、権利擁護についての説明を含める。	○	お出かけトーク時に、権利擁護についての説明を含める。	認知症の方が在宅で安心して生活できる地域づくり。	認知症サポーター養成講座等を自治会等小さい単位で開催する。	○
	4-3) 後見的支援の充実 *判断能力が不十分な人が自立した生活ができるよう、支援します。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	

推進目標	取組の柱と協働して取り組む方向	連携・協働したら出来ること(27年度)	取組状況	今取り組んでいること(27年度)	今後取り組みたいこと(28年度)	連携・協働したら出来ること(28年度)	取組状況
5. 人とのつながりを広げます	5-1) 地域でのつながりづくり *あいさつや交流を積極的に行い、困ったときにはたすけあえるつながりと“絆”を広げます。 *地域で支えあうために必要な個人情報の共有について、話し合いをすすめます。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
6. 安心・安全でバリアのない生活環境をつくりま	6-1) 災害時の支援 *災害時にだれもが安全に避難できるよう、日頃から準備をすすめます。	特になし。		独居や高齢夫婦の相談時に、要介護者台帳の利用を紹介する。	継続実施。	民生委員との情報交換。	○
	6-2) バリアフリーのまちづくり *だれもが安心して快適に外出し、社会参加ができる環境をつくります。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
	6-3) 防犯・交通安全の推進 *犯罪や事故のない安全なまちを、地域の力をあわせてつくります。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
	6-4) 住環境の充実 *介護や支援が必要になっても安心して暮らせる住まいづくりをすすめます。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
7. 地域福祉の活動を支えるしくみを充実	7-1) 活動拠点の充実 *地域の多様な資源を活かして、利用しやすい活動拠点を増やします。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
	7-2) 活動財源の確保 *地域福祉活動への参加としての“寄附文化”を広げながら、多様な方法で活動の財源を生み出します。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
	7-3) 活動への支援 *“楽しく”, “しっかり”活動できるよう支援するしくみと取組を充実します。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
	7-4) 協働活動・事業の推進 *“公と民”, “民と民”の多様な協働で、具体的な活動や事業をすすめます。	高年福祉課/社会福祉協議会の「協力事業者による高齢者見守り事業」の協力事業者と顔が見える関係になる。	○	高齢介護課/社会福祉協議会の「協力事業者による高齢者見守り事業」を訪問し協力事業者と顔が見える関係になる。	包括機能の周知広報。 認知症サポーター養成講座。	社協と協働し、見守り事業・協力業者を増やし、連絡会の開催。	○
	7-5) ネットワークの充実 *地域のさまざまな人々が出会い、協議し協働するしくみを充実します。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	

第2次芦屋市地域福祉計画の実施プラン

団体名 地域福祉アクションプログラム推進協議会

◎=よくできている ○=できている
△=もう少し

推進目標	取組の柱と協働して取り組む方向	連携・協働したら出来ること (27年度)	取組状況	今取り組んでいること(27年度)	今後取り組みたいこと(28年度)	連携・協働したら出来ること (28年度)	取組状況
1. 地域福祉への関心と理解を広げます	1-1) 地域福祉の呼びかけ *地域福祉は、一人ひとりの暮らしに関わるものだとすることを伝えあいます。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
	1-2) 学習と話しあいの推進 *学校、公民館、地域、職場等のさまざまなところで地域福祉について学び、考えます。	行政との協力体制の構築。	◎	・福祉フェア(7月25日開催)では地域で活動されている団体の方から取組について発表していただく「地域福祉アクションアワード」を開催、表彰する。 ・市民が創る福祉プロジェクト展(3月13日開催)では「認知症にやさしいわかまち芦屋をめざして」と題し、予防やケアについて講話をお聞きしたり、手を桜の花に見立てた桜の木を完成させる共同作業、脳トレや昔話などができるテーブルを設け、認知症を考える機会となった。	今求められているテーマを探し、より参加しやすい企画を考える。	行政との協力体制構築。	◎
	1-3) 情報の発信・伝達 *地域福祉のさまざまな情報を発信します。	他団体からの情報提供をうけるなど連携することにより、市民が求める情報を発信できる。	○	市民が創る情報紙プロジェクトから「あしやわかまち通信」を発行した。7月に男性の地域デビューをテーマにした第4号を発行し、1月に認知症をテーマにした第5号を発行した。	今後もよりわかりやすく必要な情報を取り上げて作成したい。特に、女性の地域参加も取り上げたい。	他団体からの情報提供を受けると連携することにより、市民が求める情報を発信できる。	◎
	*必要な人に必要な情報が届くよう、きめ細かく伝えます。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
	*必要な情報を自分で得るように努力します。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
2. 暮らしの“困りごと”を適切な支援につなぎます	2-1) ニーズの気づき・発見 *生活の“困りごと”に早めに気づき、自分で対処したり、必要な支援を求める意識を高めます。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
	2-2) 相談支援の充実 *身近なところで気軽に相談でき、アドバイスや支援をしたり、専門的な機関につなぐ取組を広げます。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
3. 地域生活を支えるサービスや活動を充実します	3-1) 福祉サービスの充実 *地域で自立して生活できるよう、多様なニーズに応える質の高い福祉サービスを提供します。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
	3-2) 地域福祉活動の推進 *さまざまなニーズにきめ細かく応える多様な地域福祉活動をすすめるよう、一人ひとりが「できること」で参加し、多彩な人々に呼びかけて広がります。	「あしや役立ち隊」がコーディネーション機能の役割を担い、「支援を求める人」と、既存団体、ボランティア等を結びつけられるよう活動する。	◎	ロービジョンサポートフェアin芦屋において、当日の手伝いを行い、団体の活動の支援を行った。	必要とされる団体への支援を行いたい。	「支援を求める人」と、既存団体、ボランティア等を結びつけられるよう活動する。	◎
	3-3) 多様な連携による支援 *新たなニーズや困難な課題が起きたときはみんなで集まって話しあい、力をあわせて取り組みます。	「あしや役立ち隊」がコーディネーション機能の役割を担い、「支援を求める人」と、既存団体、ボランティア等を結びつけられるよう活動する。	◎	支援が必要な団体等から要請を受けて、既存団体と「ひとり役」等とのマッチングを行った。(ベンチ設置の相談を受けた2件)	継続。	「支援を求める人」と、既存団体、ボランティア等を結びつけられるよう活動する。	○

推進目標	取組の柱と協働して取り組む方向	連携・協働したら出来ること(27年度)	取組状況	今取り組んでいること(27年度)	今後取り組みたいこと(28年度)	連携・協働したら出来ること(28年度)	取組状況
4. 権利をまもる取組を充実します	4-1) 権利擁護の意識づくり *お互いのニーズを理解し、権利を尊重して生活する意識を高めます。	「あしや役立ち隊」がコーディネート機能の役割を担い、「支援を求める人」と様々な団体等を結び付け、権利擁護の意識づくりを図る。	◎	地域福祉アクションプログラム推進協議会から連携した外部組織として、プロボノセンターが立ち上がった。	連携して取り組む。	相談者をつなげる。	○
	4-2) 権利侵害・虐待対応の充実 *権利侵害や虐待を予防するための支援と迅速・的確な対応を、地域の力をあわせてすすめます。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
	4-3) 後見的支援の充実 *判断能力が不十分な人が自立した生活ができるよう、支援します。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
5. 人と人のつながりを広げます	5-1) 地域でのつながりづくり *あいさつや交流を積極的にを行い、困ったときにはたすけあえるつながりと“絆”を広げます。 *地域で支えあうために必要な個人情報の共有について、話しあいをすすめます。	地域で催されるまつりなどに参加し、地域の方との交流を通して地域づくりに結びつくような取組を行う。	◎	茶屋之町自治会主催の「茶屋秋まつり」では地域福祉アクションプログラム推進協議会での活動の展示や缶バッジづくりを通して、地域でのつながりを深めた。また、缶バッジにより得た利益は「ロービジョンサポートフェアin芦屋」の運営支援として寄附した。	地域で行事等に参加し、地域の方との交流を通して、地域づくりに結びつくような取組を行う。	地域の方との連携をより深める取組を継続する。	◎
6. 安心・安全でバリアのない生活環境をつくりま	6-1) 災害時の支援 *災害時にだれもが安全に避難できるよう、日頃から準備をすすめます。	特になし。		キラッとプロジェクトで作成した「減災リーフレット いのちまもるあしや」の配布を積極的に行い(約15,000部)、災害時の自助・共助の意識の浸透を図った。	継続。	防災関連部署等と連携して、普及・啓発を継続する。	◎
	6-2) バリアフリーのまちづくり *だれもが安心して快適に外出し、社会参加ができる環境をつくりま	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
	6-3) 防犯・交通安全の推進 *犯罪や事故のない安全なまちを、地域の力をあわせてつくりま	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
	6-4) 住環境の充実 *介護や支援が必要になっても安心して暮らせる住まいづくりをすすめます。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
7. 地域福祉の活動を支えるしくみを充実します	7-1) 活動拠点の充実 *地域の多様な資源を活かして、利用しやすい活動拠点を増やします。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
	7-2) 活動財源の確保 *地域福祉活動への参加としての“寄附文化”を広げながら、多様な方法で活動の財源を生み出します。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
	7-3) 活動への支援 *“楽しく”、“しっかりと”活動できるよう支援するしくみと取組を充実します。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
	7-4) 協働活動・事業の推進 *“公と民”、“民と民”の多様な協働で、具体的な活動や事業をすすめます。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	
	7-5) ネットワークの充実 *地域のさまざまな人々が出会い、協議し協働するしくみを充実します。	特になし。		特になし。	特になし。	特になし。	